

令和5年度 新任職員介護技術実践サポート研修 実施要項

- 1 目的 介護職員の負担軽減を図るため介護テクノロジー等を適切に活用し、介護職員・利用者双方にとって安全・安楽な介護方法を分野別に習得します
- 2 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
とやま介護テクノロジー普及・推進センター
- 3 対象者 福祉施設・事業所等に従事する職務経験3年未満の職員を中心とする介護従事者
各コース 定員30名
※申込者が定員を超えた場合は、職務経験の浅い方（3年未満の方）を優先します。
※申込者が定員を超えた場合は、当センターにおいて抽選の上、受講者を決定します。
- 4 開催場所 富山県総合福祉会館(サンシップとやま) 2階研修室

- 5 日程及び内容 ※ 座学：介護の基礎的な知識を学ぶ 演習：実技を通して基礎的な介護技術を習得する

コース	開催日時	内容・講師
移乗関連 コース	12月4日(月) 13:30~ 16:30	【内容】移乗・立ち上がりの仕組み、福祉用具を使った「ベッドから車いす」、「ベッドからポータブルトイレ」への移乗等 【講師】地域リハビリ支援室・タムラ 代表 田村 茂 氏
排泄ケア コース	12月11日(月) 13:30~ 16:30	【内容】排泄のしくみ、オムツ・ポータブルトイレの選び方と使い方、排泄ケアとオムツの着脱等 【講師】皮膚・排泄ケア認定看護師 佐々木 美穂子 氏

- 6 申込方法 Google フォーム（開催案内・HP に記載）
- 7 申込締切 10月22日(日) ※締切日以降の受付は不可
- 8 受講料 各コース1,000円
- 9 その他
- 10月31日(火)までに受講決定通知を送付予定（抽選の結果、受講できない場合も通知する）。
 - 受講決定通知後に都合が悪くなった場合は、必ず当センターまで連絡する。
 - 実技をしやすい服装で参加する。
 - 何らかの警報が発令された場合や県からの事業自粛が出された場合、研修を延期または中止の可能性があります。その際には、当センターホームページでご案内します。また、受講決定通知を受け取られた方には別途ご連絡いたします。